

千 曲 市 環 境 審 議 会 概 要

日時：令和3年2月17日13:30～

場所：千曲市役所 4階 庁議室

出席者 委員9名出席

傍聴者 なし

1. 開 会 市民環境部長

2. 市長あいさつ 副市長

3. 協議事項

(1) 役員選出 会長：岡田委員 副会長：高田委員

4. 諮 問 副市長

5. 審議事項

(1) 千曲市一般廃棄物処理基本計画（第2期）の策定について

(2) 令和3年度一般廃棄物処理実施計画について

審議事項（1）千曲市一般廃棄物処理基本計画（第2期）の策定について

○審議内容

事務局	資料説明。
会長	質問がありましたら、お願いします。
委員	家庭ごみ一人一日当りの排出量について、目標値406gというのは、県の目標に合わせてということではよかったでしょうか。
事務局	千曲市の令和元年度の実績が427gですので、県の目標も考慮して406gという目標にしています。
委員	非常に妥当な目標だと思います。 事業系ごみも含めた総ごみ量に対する一人一日当り排出量の目標については、目標値790gとなっていますが、平成28年度にはすでに目標を達成できているので、もう少し基準を厳しくしてもよいと思います。 また、現在実施している事業所への働きかけについて教えていただきたい。
事務局	10ページの「ごみをできるだけ生み出さない」という基本方針の「事業系ごみの発生抑制推進」で、現在行っていることと今後行うことを書き出しています。また、年間に多くごみを排出する事業所には、減量計画書の提出を義務付けています。今年度はコロナ禍により実施できませんでしたが、例年は多量排出事業者への立入指導を行い、ごみ排出の現状や減量取り組みについての確認を行っています。
委員	ぜひ今までの取り組みだけでなく、働きかけの仕方を工夫して指導していただければと思います。
事務局	事業系ごみは、他市町村の事例も見ながら出来ることはやっていきたいと思えます。
会長	他にはご質問よろしいですか。
委員	目標値について、家庭系ごみは一人当たりの数値を目標として掲げてあり、事業系ごみは総量の数値が掲げられています。 総量を目標とするということは、人口が減少するにしたがって、1人当たりの事業系ごみ排出量は増加すると思います。目標値の整合性は取れているのでしょうか。

事務局	当課でも苦慮しているところです。ご意見がありましたらお願いします。
委員	その整合性を合わせることは難しいと思います。 ですから県は事業系ごみのみの目標について、あえて触れていないと思います。 千曲市も数値目標として掲げるか否かというところから検討された方が良いでしょう。
事務局	確かに、事業系ごみは、経済状況によって変化するので、現状を維持するという書き方をしている自治体も多いようです。再度、検討したいと思います。
会長	10年間の長期計画でありますので、継続審議といたします。

審議事項（2）令和3年度一般廃棄物処理実施計画について

○審議内容

事務局	資料説明。
会長	質問がありましたら、お願いします。
副会長	処理計画量について、どのような理論や根拠に基づいて、令和3年度の計画をだしたのか、改めて教えてほしい。
事務局	令和元年度及び令和2年度の状況と傾向について説明。
事務局	ご指摘につきまして、合理的な理由を整理して、資料をお送りしたいと思いますのでよろしくお願いします。
会長	（1）との関連する項目ですので、継続審議といたします。

6. その他 特になし

7. 閉 会 副会長